

平成 25 年 2 月 20 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 静岡県立浜松北高等学校 教諭 中村雅俊
2. 講師氏名: Dr. Stehpen Kanyiva 東京大学薬学研究科 金井求有機合成化学研究室
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 24 年 2 月 15 日 (金) : ~ :
5. 参加生徒: 1 年生 14 人、 2 年生 16 人、 3 年生 3 人 (合計33人)
備考: 物理・化学部、生物部、地学部 + 聴講希望の生徒)
6. 講演題目: (英文) Introduction to Chemical Complexes
(和文) 錯体化学への招待
7. 講演概要:
 - ① 私が研究者になるまで歩んできた道
 - ② 錯体化学について
 - ③ 化学が薬学や医薬品に貢献していること
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 60 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用によるスライド、黒板も使用して講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし。ただし、難しい内容は高校の担当教諭が日本語で説明した。
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演案内にて、「錯体」について講義があることを伝達。また、研究者の所属研究室を web 上で各自見るように指示。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
ありません。
11. その他特筆すべき事項: